



最終章「夢広がる豊かな伊勢原市の実現」に向けて  
「いせはら未来会議」相馬 欣行

**Q** 無償化に向けた取り組みは全国で拡大しており、県内では大磯町が令和5年度予算に小学校給食無償化が計上、さらに、厚木市長選挙において、新市長の公約の1番目に小中学校給食費無償化が掲げられていた。小中学校の給食無償化実現に対する見解について聞きたい。

**A** 【学校教育担当部長】 小中学校の給食費を無償化するには、市に年間約3億円程度の新たな負担が発生すると推計している。

給食費無償化が導入できれば、保護者の負担軽減が図られるとともに、教職員の負担軽減にも資することから、取り組む意義は大きいと考えている。今後は、少子化対策を進めるべき立場の国が責任を持って無償化に向けて取り組むよう国に対して要求しつつ、一方で、近隣市で検討する動きもあるため、市の財政状況等を鑑み、独自の導入手法等について研究を進めていきたいと考えている。



矢羽根排水路の水害対策について  
「創政会」 米谷 政久

**Q** 矢羽根排水路の水害対策について、現状と取り組みについて聞きたい。

**A** 【下水道担当部長】 平成29年度に伊勢原南公民館付近に円形管の整備による排水能力の増強を図り、令和元年度には桜台小学校付近の矢羽根排水路左岸側に掘り込み式調整池の整備を行っている。千津ふれあい公園の地下の調整池を効果的に利用するため、令和3年4月に降雨時の雨水が常に流入できるように改良し、雨水が流出する時間をずらすことで、水位を低下



自治会役員・運営の担い手不足について  
「創政会」 小沼 富夫

**Q** 自治会役員の負担軽減策について、具体的に、自治会役員はどのようなことを負担に感じ、それについてどのように対応する検討をしているのか聞きたい。

**A** 【民生生活部長】 自治会に対しさまざまな依頼をしているが、中でも民生委員やスポーツ推進委員など委員の選出に大変苦慮しているとの声が多数寄せられている。自治会役員を輪番制としている自治会も増えてきており、新型コロナウイルス



不登校児童生徒に一人ひとりに合った支援と居場所を  
「日本共産党」 川添 康大

**Q** 今後、不登校児童生徒に対する支援について拡充強化していく考えがあれば伺う。

**A** 【教育長】 不登校の問題は大きな課題の一つだと捉えている。これまで、学校に行くのが当たり前という考え方があったが、個々の学び方を尊重するという考え方が変わってきている。場合によっては家庭の中が一番心の安定を招くことになる可能性もあるが、公立の義務教育学校としての存在意義も考えなければなら



通いやすい通級指導教室の環境整備について  
「神奈川ネット」 土山 由美子

**Q** 近年、通級指導教室の指導を受ける児童は増加傾向にあるとのことだが、通級指導教室事業の課題はどのように考えているのか、聞きたい。

**A** 【学校教育担当部長】 児童が通級による指導を受けるためには通級指導教室へ移動する必要があり、保護者の送迎が必要となる。また、授業時間中に通級指導を受けることへの抵抗感を感じる児童への配慮も必要である。



指導を行う教員については、長年特別支援学級での指導に当たり、個々  
財政健全化の取組について  
「公明党」 今野 康敏

**Q** ふるさと納税の寄附額を増やすために、職員が直接企業を訪問し、魅力ある返礼品、サービスを掘り起こすことも重要だと考える。本市においても、ふるさと納税担当組織を立ち上げるべきと考えるが、市長の見解を聞きたい。

**A** 【市長】 本市においては、ふるさと納税の寄附金の受入金額よりも市民税の流出が超過しており、市政運営への影響を危惧しているところである。



魅力ある街づくり・選ばれる街にするには何が必要か  
「創政会」 大山 学

**Q** 魅力あるまちづくりを目指して、本市の特性を生かし、選ばれるためには、今後何が必要なのか、見解を聞きたい。

**A** 【企画部長】 今後ますます自治体間競争が激しくなる中、本市が選ばれるまちとして存在感を示すには、本市の特性や強みを生かした、独自性のあるまちづくりを進めるとともに、魅力ある地域資源そのものを戦略的なプロモーションにより発



子育て世代に向けたより一層充実した情報発信を  
「創政会」 長嶋 一樹

**Q** 少子化問題に真摯に対応していくためには、多様な子育て支援策の展開とともに、子育て世代に向けた情報発信も重要であると思うが、今後に向けての情報発信の市の考え方について聞きたい。

**A** 【子ども部長】 子育て支援に関する情報発信については、これまでの取り組みの効果を踏まえ、発信方法についても見直しを行っていく。令和5年度においては、市ホームページとは別に、子育て世代に向けた専用のポータルサイトの構築を予定している。イラストや写真を多く取り入れ



【その他の質問】  
◎安全・安心に暮らせるまちづくりについて



【その他の質問】  
◎旧栗原バス停跡地の原状回復と安全対策について



【その他の質問】  
◎就労準備支援事業について



【その他の質問】  
◎防災対策について